特定非営利活動法人

ゆりかご

〒360-0002
熊谷市大塚　253-1
TEL/FAX
048-525-9290
代表理事　上原　秀一

多機能事業所　第 11 号　ゆりかご　だより　　平成 27 年 2 月発行

メンバーＹさんと施設長のコラボ作品
施設長のＣＤジャケット　　近日発売予定！！！

―　過ぎてしまえば早いもの･･･　―

過ぎてしまえば早いもの、とは言えたくさんのことがあった１年でした。

☆ 昨年から始まった新施設の申請作業も試行錯誤しながら何とか無事提出が終わり、今は内示の連絡を待っているところです。
良い結果が来ますように！と祈る思いです。

☆ メンバーの中に同居している兄弟･姉妹家族とうまくいかず、辛そうにしいる人が2人いました。
その人たちをゆりかごでなんとか助けてあげられる方法はないかと長い間考えていました。
数か月後、1人は運良く知り合いの施設のグループホームに入ることができ、今毎日が楽しそうで、そんな本人を見ることができて私たちもほっと胸をなでおろし、嬉しい気持ちでいっぱいでいます。

もう1人は年齢が65歳を過ぎているので障害者のグループホームに入れない、金銭的な問題で入ることのできる施設が見つからない、となかなか見つかりませんでした。
本人の気持ちと姉妹間が日に日に悪化し、毎日泣き顔や暗い顔でゆりかごに来ていました。
何とかしなくては、そんな気持ちがあっても私たちの力だけではどうにもならず、市の長寿いきがい課･熊谷市社会福祉協議会･包括センター･ゆりかごと大勢の人が集まってこれから安心して住める場所について話し合い、相談しました。
結果、本人の払える金額で入ることができるサービス付高齢者向け住宅（サ高住）を探していただき今現在に至っています。
まだまだ問題は勃発しますが、その都度関わっている人たちと連絡を取り合って相談し解決しています。これからも全力で解決していこうと思っています。

☆ 長年にわたってボランティアでみんなにランチを作ってくれていたメンバーのお母さんが暮れでランチ作りに終止符を打ちました。

「メンバーのみんなに美味しいご飯を食べさせてあげたい」
という気持ちで始めてくれたランチも10年近く続き、と共にお母さん方も増えていきました。
ランチの無い日は草取りをしてくれたり、手伝ってくれたり、毎週木曜日はゆりかごの為にお休みをとっておいてくれていました。
ゆりかごの人数も徐々に増え、当初は10人足らずで始まったランチも今では40人近くなりお母さんの負担もかなりのものだったと思います。
クリスマス会にお母さんをお呼びして、みんなからお礼のプレゼントをしました。
とっても喜んでもらえて、少しは感謝の気持ちを伝えられたかなと思っています。
いつも明るく元気なお母さん、いつもゆりかごのことを考えてくれていたお母さん、毎週会えなくなると思うと寂しくなってしまいました。
お母さんには感謝してもしきれません。
これからも元気でいてほしいと思います。

☆ 年も押し迫った12月、ゆりかごのもう一つの事業所として“居宅介護サービス”（ヘルパー派遣事業）「ピアサポートゆりかご」が始まりました。
走り始めたばかりなので利用者さんも少ないですが、これから発展していくであろう兆しはみえています。

と、他にもまだまだ小さい出来事はたくさんありましたが、昨年もなんとか 1年を送ることができました。

ゆりかごを応援してくださるみなさまのお蔭でメンバーも職員も元気に楽しい1年を無事送ることができました。

あ り が と う ご ざ い ま し た。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

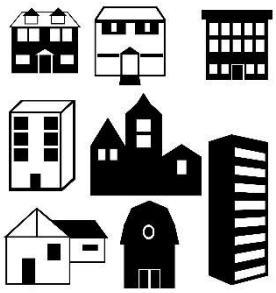
―　新施設に向けて・・・　―

「すみませーん、隣り通りまーす」
「後ろ通りまーす。」
「あ、ごめんね！」
「少しだけ移動お願いしまーす」
こんな声掛けや会話がゆりかごで良く聞こえるようになってきました。

ゆりかごがスタートして今年で１５年目になります。
最初は１０名程でしたが、仲間が少しずつ増え、現在は職員合わせて４０名以上、車いすのメンバーも６人で大所帯（？）に成長し手狭になってきました。

毎朝恒例のラジオ体操もまわりに手足がぶつからないよう気を使うようになってきています。

トイレもトイレの近い人が多いため、トイレ前は行列になることもしばしば。
「トイレもいっぱいあるといいねぇ」
「おもいっきり、ラジオ体操をやれるようになりたいねぇ。」
そんなゆりかごの声を実現するために新しい施設建設に向けて準備をはじめています。



まだ確定ではないのですが、順調に進めば最短で来年の４月にまずは就労支援Ｂ型の事業所がスタートする予定です。
近くに散歩に適した公園があり、工業高校やホームセンター、病院、スーパーなどもあります。
駅から少し遠いですが毎日の生活にはとても良い所です。

入所希望者の皆さん、現在高校３年生の皆さん、
あと１年待ってください。

来年の４月からは予定通りに行けば定員数を増やすことができます。
それから先暫くは人数に余裕ができます。

新しい事業に向けて準備をしていると「大きくなっても今のゆりかごの雰囲気でやりたいよねぇ」との声を耳にします。

余談ですが、ある日の帰りの送迎時、ゆりかご職員が「さようなら」と言うのを「いってらっしゃい」と言って、メンバー(通所者)が笑いながら「行ってきます」と返していました。
そんな今のゆりかごの雰囲気をこれからも大切にしながら、新しい事業所に向けて歩んでいけたらと思っています。

新ゆりかご予定地です。

― 現場実習生を迎えて ―

毎年 1,2 名特別支援学校から現場実習生が来ますが、今年は今までになく多く、5 名もの現場実習生を迎えました。

6/16～6/20 の期間は、熊谷特別支援学校よりＨくん高校2年生が実習にきました。
車イスに座って、大きくつぶらな瞳でまっすぐ見つめ、時々見せる笑顔にキュンとなりました。

10/20～10/31 の期間は、深谷はばたき特別支援学校より Ｎ くん高校2年生です。

活発な Ｎ くんだったので付添の先生のいない日は職員が目を離せませんでしたが、時には素直に人の話しを聞き、はっきりと返事をする事も出来るＮ君と少しですが意思疎通ができたように思います。
天気の良い日は他のメンバーと散歩をしました。
歩調を合わせたり、先に行って待っていたりと活発でも周りの様子をみながらの行動をとっていました。
実習中ご近所の特別養護老人ホーム彩華園の招待を受け、大阪から来たビリケン（男性デュオ）コンサートを聴きに行きました。
身体でリズムを取って楽しんでいたようです。

11/17～11/21の期間は、熊谷特別支援学校よりＭ君高校2年生が実習に来ました。
恥ずかしかったのか、初日は声を掛けても表情に変化がありませんでしたが、少しずつ慣れてくると笑顔が見られ、声掛けに頷いてくれるようになりました。
そんな小さな変化でも私たちは嬉しく感じます。

12/3～12/12、深谷はばたき特別支援学校よりＳさん高校3年生が高校最後の実習に来ました。
彼女は地元の児童養護施設で生活しています。

初日は、とても緊張していた様子でしたが、2 日目 3 日目と緊張が解けてくると養護施設での生活の事、日本舞踊を踊る事などの話しを聞かせてくれました。
作業のバリ取り、キャップ締め、ボールペン組み立て等、意欲的に行いました。
部品が無くなると「何処にありますか？」頼んだ作業が終了すると「次は何をしたらいいですか？」と丁寧に質問や報告をしてくれました。
春からゆりかごのメンバーになる予定の S さんは何年も前から入る予定でいたので、やっとその時が来ました。
春はもうすぐです。

最後の紹介は年を越して
1/19～1/23 の期間、深谷はばたき特別支援学校から来た M ちゃんお母さん大好きな中学3年生です。
実習が初めてということなので、少し緊張した様子でしたが、付き添いの先生と一緒に作業（バリ取り等）をしていました。

動きたくて仕方のない M ちゃんは午後散歩に行き発散させていました。
まだ中学3年生なのでこれからもっともっと大人になり、他のメンバーとのコミュニケーションがとれるようになったら良いなと思います。
高校3年間、期待しましょう！

今回の実習を通して社会に出る為に必要な事や経験、体験が少しでも役に立てたなら嬉しいなと思います。

ー　クリスマス会　ー

今年もみんなが楽しみにしているクリスマス会を12月24日に行いました。
打ち合わせから買い出し、下準備とバタバタでしたが、毎年恒例の“LOVE”というスパイスを沢山効かせた職員の手作りランチを準備することができました。

メニューは、特製フライドチキン、ロマネスコサラダ、さつま芋とブロッコリーとソーセージのソテー、X‘mas ピラフです。
シャンメリーで乾杯して、ランチタイムはワイワイと…
メンバーは美味しそうにほおばっていました。
職員はこのメンバーの嬉しそうな、楽しそうな、顔をみたくて頑張っちゃうんです。

そして余興
余興　1つ目　　ヒデ＆カヅの歌とギター　ゆりかご代表と元代表の歌とギターのライブ（？！）です。　　聴き惚れました。
余興　2つ目　　フラダンスのボランティアグループのみなさんにお願いしました。
1曲ごとに変わる素敵な衣装、優雅に踊るフラダンスは、一瞬でも南国のハワイにいるような気分にさせてもらえ、明るく楽しい雰囲気にみんな元気をもらえたこと思います。
また来年も来てくれるかな…　楽しみです。

そして、そしてっ！おまちかね!?のサンタクロースの登場です。
メンバーは施設長サンタから一人一人プレゼントを受け取りました。
それぞれに合った物が届いたのではないでしょうか？
職員がメンバー一人一人に合ったものを考え買ってきたものです。
喜んでくれたり、さっそく使ってくれている姿を見て私達も嬉しい気持ちになりました。

クリスマスケーキは今年もメンバーのご主人がプレゼントしてくださいました。
とても大きなケーキを 2 つ、40人近い人たちで食べても足りるほどのケーキでした。
毎年感謝！感謝！です。

他にもメンバーのご家族から　お菓子、ゼリー、バナナと沢山のプレゼントをいただきました。
みんなに支えられての「アットホーム・クリスマス」をずっと続けていかれるといいですね。

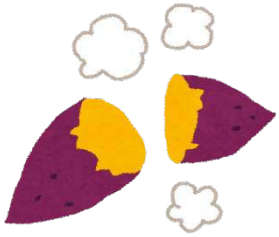
LOVE いっぱい
クリスマスランチ

シリーズ

移動販売便り　№

赤城おろしが吹く寒い季節となり、いよいよ季節限定の石焼き芋販売が始まりました。
今年の焼き芋は甘くてしっとりして超美味しい焼き芋です。
一部のリピーターさんは毎年焼き芋販売が始まるのを楽しみにしてくださいますが、なかなか集客に結びつかないのが悩みです。電話をいただければ配達をします。S君は配達をするのが大好きで、配達に行く前に「ありがとうございました」といつも練習をしています。
売れ残って冷めた焼芋を職員が買って帰り、料理上手な職員は大学芋や芋ようかんに変身させて、お砂糖が入っていないヘルシースイーツにして食べます。

あまりにもお芋が美味しいので、上原施設長は調子に乗って、自腹で「焼き芋の唄」のCDを自主製作してしまいました。焼き芋が終わる 3 月頃になってCDの発売になる予定です。
春になってから季節外れの焼き芋の唄が施設前で毎日流れているかもしれませんので、通りかかったら寄って聴きにきて下さい。
CDができたら、ホームページでも載せる予定です。
kumagaya-yurikago.com/　と検索してみてくださいね。



1本　100円～
1袋　500円
（3～5本）

―　―大事！！！　―

移動販売車で販売できなくなるかもしれない一大事がおきました。
規制が厳しくなり、大手のガス会社からガスボンベに、今後、ガス充填ができないと連絡がありました。法改正により、販売店から移動販売先が 30 分圏内で使用することが義務付けられたからだそうです。販売係はショックを受け、何日間かは食が細くなる思いでした。
インターネットで調べて、ガス協会に電話をして、ガス充填をしてくれるガス会社を調べてもらいましたが、ガス協会が関西方面だったので珍解答な会話が続きました。
「浦和は近いですか？大宮は近いですか？千葉市はどうですか？」
「いいえ、みんな遠くて 30 分では来られません。」ほとんどが埼玉県南部でした。
結局、上原施設長の幅広い交流の中から、ガス会社を紹介してもらいなんとか問題が解決しそうです。
保健所での 5 年に 1 度の営業許可も無事に更新することができ、一安心しました。
ポジティブな考えの販売係は、明るい販売の未来に向けて、春の陽気のようなウキウキとした笑顔で今年も販売を頑張ります。

―　大掃除と年越しそば　―

12月25日･26日　　毎年恒例の行事、大掃除と年越しそばをいただきました。

自分たちで出来ることはするということで数年前からメンバーにも大掃除をしてもらうようになりました。
窓ふき、自分たちのロッカー、靴入れ、イス拭き、職員と一緒に物置の整理等々･･･。
数人のメンバーはハローワークのお掃除の仕事に行っているのでお掃除は慣れたもの･･･
1日かけて（ピカピカとまではいきませんが）、気持ちよく年を越せるように皆でセッセと大掃除をしました
あ～気持ちが良い！

翌26日は年越しそば。
毎年民生委員のご夫婦がお蕎麦を食べさせてくださいます。
茹でたてのお蕎麦は、冷たくてコシがあって本当に美味しく絶品です。
春には桜蕎麦、夏には冷たく美味しく、その季節ごとにいつも美味しいお蕎麦をゆりかごで茹でて食べさせてくれるのです。
こんな美味しいお蕎麦を食べられるメンバーも私たち職員も幸せです。

これからもずーっとずーっと元気で蕎麦打ちして、私たちに美味しいお蕎麦を食べさせてください、なんて勝手なことを思っています。
私たちもお蕎麦のように、長く細く元気でいたいものです。

―　居宅介護事業を始めました　―

昨年12月からゆりかごの新事業“居宅介護サービス”（ヘルパー派遣）の事業をスタートさせました。

「ピアサポートゆりかご」事業所長の田中です。

すでに利用している方はご承知と思いますが、居宅介護サービスとは、自宅で生活をしている障がい当事者の方たちの身体を中心に介助を行う「身体介護」・買い物や掃除等を中心に行う「家事援助」があります。

また、視覚障がいの方の外出を中心に行う同行援護と、常に介助を必要をする方のための重度訪問介護もあります。

今後、ゆりかごのメンバーやご家族の方々が年齢を重ねていく中で、ゆりかごに通所している時間以外やゆりかごに通所するのが難しくなっても在宅での生活を豊かにしていきたい。そんな方たちへのサポートを少しづつでもさせていただけたらと考えています。

私は今まで他の事業所で長年ヘルパーとヘルパーのコーディネートをやってきました。経験だけはだれにも負けないと自負しています。

昨年ゆりかごに職員として入ることになり、今までゆりかごでは無かった「居宅介護サービス」をやっていきたいと希望をもっていました。

幸いゆりかごとしてもこの事業に興味をもっていたので、今回私が新事業の立ち上げをさせてもらえることになりました。

ゆりかごに来て間もない私がスタートラインに立てたことは、期待し、応援してくれているゆりかごと、ゆりかごに関係している多くの方々のおかげです。

まだまだ未熟ですが、これからも皆さんに色々と教えていただきながら頑張っていきますので、よろしくお願いします。

新聞・段ボール・アルミ缶等を提供くださる皆さまありがとうございます。
これからもよろしくお願い致します。

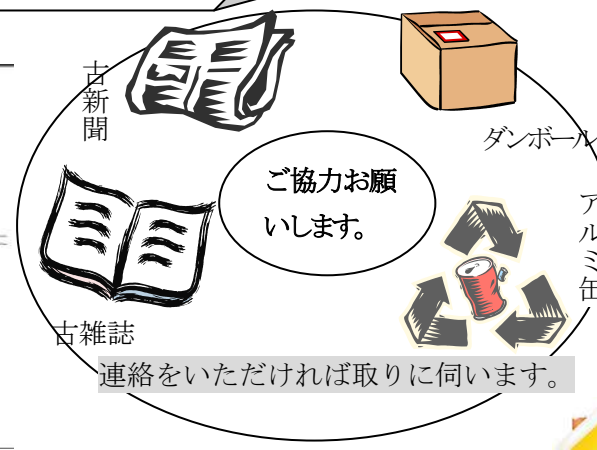
フライドッグ・フライ販売
ゆりかご前販売
毎週火曜日
11時～2時

移動車販売
だもんね・第3水曜日
ひまわり・第3金曜日

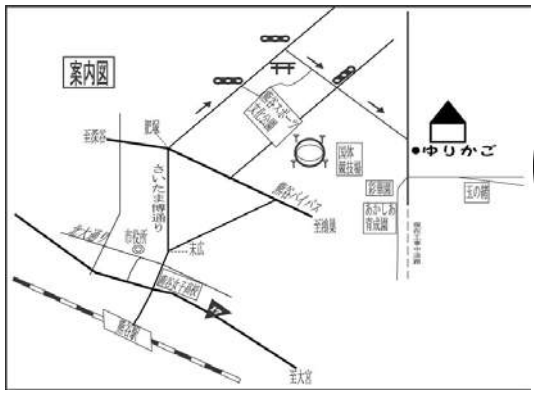
電話での予約注文受け付けます！

賛助会員募集中

年会費・1口1000円～
会報を送らせて頂きます。



連絡をいただければ取りに伺います。



編集後記
今年の冬は早くから寒くなって、去年の恐ろしいまでに降ったドカ雪を思い出してしまいます。
一晩にして60センチも積もって全く動くことのできない不安な日を思い出すと、雪は夢があって素敵！なんて言っておられず、毎年雪の沢山降る地方の方たちのご苦労や悩みなど身を以て思い知らされました。
大変な地方の方たちには申し訳ないのですが、どうか今年は降らないで！と願わずにはいられません。
後約1ヶ月、どうか穏やかなお天気の日々でありますように･･･